

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

運動学習支援教室スマイルパレット森町Ⅰ・Ⅱ・進学復学支援教室セカンドパレット

公表日

令和7年2月28日

利用児童数

45

回収数

45

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	37	5			3	・オープン時に見学したときは広いと思ったが、子どもも増えており、今の状況としては十分なのか分からない。	活動スペースは適時だと思います。この部屋の広さを考慮し、活動内容を考えていきたいと思っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	36	2			7	・開設当初と比較すると児童数が増えたためか、職員の方が忙しそうなお印象を受けます。	法律に則り人員基準を満たしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	40	1	1		3	・宿題をするスペースはあるが、その周りで遊ぶ子どももいるので集中できないとのこと。	部屋の中は、バリアフリーです。トイレは、手すりがついています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	43				2		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	39	3			3	・最近放課後デイに行きたがらない日があります。	お子様の体内リズムが整わず、昼夜逆の生活を過ごしているお子さまにとって行き渋りが生じます。1時間でも家以外の場所でも過ごしていくことも必要です。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	41	3			1	・日課表と異なる時もある。	基本は、カリキュラムに沿って活動を進めていきますが、子どもの体調の変化や情緒を考慮し変更する場合もございます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	42	2			1		職員間で、ミーティングを開き個々にあった個別支援計画を立てるようにしています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	38	3			4		放課後等デイサービス計画には、各支援を取り入れています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	41	1			3		相談事業所からのサービス計画や保護者からのアセスメントシート、意思決定シート（児童）より支援内容を考え取り組んでおります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	39	2	1		3		普段は、運動と学習のプログラムを中心にやっていますが、その中でも、主に体幹を強化したり、ビジョントレーニングを目的として遊びの中で支援しています。フットサル教室では、フットサルを通じて体の動かし方やボールの扱い方を学んでもらっています。土曜日、長期休み等は、近隣の公園で普段できない活動を取り入れるようにしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	5	3		24		
保護者へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	43	2					契約時に重要事項説明書を用いて説明をさせて頂いております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	43	2					放課後等デイサービス計画内容を見ていただき、納得していただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	39	1			5		3ヶ月に1度、保護者会を開催しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	42	1	1		1	・毎日の様子や活動内容などお話できるといいなと思う。	システムの連絡機能による保護者へのお伝えと併せて、送迎時に保護者に活動の様子をお伝えしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	8	2		4	・面接などしてもらえるとこちらも安心して通うことができる。	お電話や直接の面談等、いつでもご連絡ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	4			3		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	32	4	4	5	・定期的に開催されるパレットカフェは楽しく参加させてもらっています。保護者同士や職員さんと沢山お話できています。	3ヶ月に1度、保護者会を開催しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	38	1	1	5	一度、相談させてもらった際に、特に対応してもらえなかった気がしたので、もう少しお話できたらよかったと思う。	相談に対しての対応が十分では無く失礼致しました。今後は、職員の研修を取り入れ学んで行きたいと思います。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	40	2		3		システムの連絡機能をもっと積極的に活用してコミュニケーションを更に図れるようにしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	43	1		1	・活動スケジュールを半月前には出していただけるとありがたい。 ・インスタで沢山配信していただいでるので楽しく拝見しています。	月1回のパレット通信を発行しています。自己評価の結果公表はホームページで公表いたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	42	1		2		職員への守秘義務の徹底、外部への情報提供は、保護者の同意に基づくこと、書類等は鍵付きの書庫に保管等十分留意しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32	2		11	・スタッフの間では周知・訓練があるかもしれないが、学校のように子どもも含めた訓練はしてないのでは?放デイに通う子どもたちは異レギュラーに弱いと思うので、訓練が必要ではないかと思う。	マニュアルは周知できるよう事業所に掲示しています。いつでもご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	3		14		毎月月替わりに、火災・津波・地震・防犯訓練を月1回行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	2		10		環境構成や送迎車の点検など、子どもの動線を考えながら支援しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	31	2		12		事故マニュアルがあるので、その内容に沿って、まずは子どもの怪我の状態や体調の様子を見て対応をします。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	41	3		1	・乱暴な上級生がいる日は気が滅入ること	生きる力を育む為に、対話力がとても大切です。自分の意見を相手に伝える力も大切です。安心して過ごせる環境を今後も作って参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	34	11			・プログラムによっては休みたいと言うが、通所後は楽しかったことを伝えてくれます。 ・学校でとても疲れるらしく、行き渋りがあるが帰宅すると楽しかったと満足気な様子です。 ・現状楽しみにしているとまではいかず、どちらかというところからすすめている。 ・日課を嫌がるようになった。 ・週一の利用ですが、この日を楽しみにしている様子です。 ・フットサルの日が一番大好きです。	一番は安全にそして、子どもたちが楽しく通所してもらい良い支援ができるように努力し続けます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	40	5			・もう少し保護者とのコミュニケーションが取れていれればと思う。 ・習い事感覚で他の活動も取り入れてくれて、子どもも喜んでいます。	子どものレベルに合わせて、運動の内容を変えています。これからも自信につながるようなプログラムを準備していきたいと思います。